



株式会社 肥後銀行

地域での日常業務 及び 見守りの内容

- ・肥後銀行県内支店での対応
- ・個人宅への営業訪問活動
- ・企業への営業訪問活動
- ・その他、自治体等への訪問活動
- ・県警と連携した高齢者向け詐欺防止及び認知症、相続対策説明会の実施
- ・空き家対策セミナーの実施
- ・小中学生を対象とした金融リテラシー教育の実施

取組事例および異変を察知した事例

<取組①> 空き家対策セミナー（熊本市×司法書士×弊行）

・相続や遺贈により不動産を受け継ぎ、空き家になっている方へ不安・次世代へ引継ぐ不安解消を目的として開催。14名参加

・空き家の増加が地域社会に与える影響を重要課題と捉え、空き家の有効活用や所有者の負担軽減を図る具体策を共有することで地域全体の活性化に寄与

<取組②> 県内小中学生への金融リテラシー教育（家庭科授業での実施）

・2024年度より本部、各支店の連携による金融教育セミナーの取組

・金融犯罪の危険性から児童生徒を守ろうと企画、行員による出前授業実施

<異変察知事例：SNS型投資詐欺防止>

・2025年8月4日、菊水支店窓口を訪れた70代男性が、SNSでやり取りをしている相手から「証券会社の資産運用に500万円が必要」などのメッセージが届いたと相談。行員が事情を尋ねて詐欺だと気づき、男性を説得し、警察へ通報。

◎空き家対策セミナーの様子



社内での研修又は周知状況

- ・高齢者、認知症のお客様への対応方法について、ロールプレイングを交えた勉強会を各支店毎に定期的に開催。
- ・本部、支店が連携し、県内自治体へ高齢者向け、小中学生向けのセミナー等を周知。
- ・講師経験者の増加による行員のスキルアップ。

今後の見守り活動に向けて

「振り込め詐欺」被害の未然防止の取り組みとして、ATMコーナーでは携帯電話通話をご遠慮いただくようお願いのポスターを掲示し啓発活動を実施。特に高齢者を狙った詐欺等が増加傾向にあるため、異変を感じた場合は都度行員が声かけを実施する等、詐欺被害防止に引き続き努めていく。